

文化・観光・産業部会 アンケート結果

アンケート内容

Q 1 東京 2020 大会に向けて、どのような取組を行っていますか。又は、検討していますか。

Q 2 本部会として、どのようなテーマを検討していきたいですか。

回答内容 回答文は原文まま

■日本美術刀剣保存協会

(Q 1 について)

検討中です

(Q 2 について)

オリンピック・パラリンピックの前後で、より墨田区の魅力を伝えられるか

■伝統工芸保存会

(Q 1 について)

会全体としては、まだ話し合っておりません。(個人としては、やってみたい取組はありますが、まだ、みんなと検討しておりません)

(Q 2 について)

観光(訪日外国人向け)

■向嶋墨堤組合

(Q 1 について)

今のところ打合せはしておりません。全体の企画として実施するようであれば、参加出来る物があれば検討いたします。よろしくお願いいたします。

■東京商工会議所墨田支部

(Q 1 について)

別紙のとおり

■両国協力会

(Q 1 について)

具体的な取組は、まだ行っておりません。

(Q 2 について)

・観光客の対応

・オリンピック後の対応

■錦糸町を元気にする会

(Q 1 について)

錦糸町にある商業施設同士が連動し、観光客の誘致や住民の士気向上を目指した企画を検討しております。また錦糸町には外国人の住民も、外国料理店も多いです。これらを上手く PR することで、外国人旅行者に訪れやすい街という印象を与えられると思っています。IT 系の会社と WEB 上でのグルメマップの制作など準備中ですが、予算の都合がまだついておりません。JR 駅前などを活用して、音楽イベントなどもすでに始めています。また我々が行う錦糸公園桜まつりでは、外国人ウケする企画をすでに取り入れ、高める準備をしています。

(Q 2 について)

当会には商業施設や企業が多くある為、事業をPRする力には長けていますが、やはり会社勤めの人なので、例えば休日などに人を出すことが困難です。当協議会の他の地域の方や、地元住民たちと協力しながらこれを打開したいと思います。今現在、当会ではイベントボランティアを一般公募始めました。

■東京都公園協会

(Q1について)

現在、インバウンド対策として、14か国語対応のパンフレット、Webページ等の政策を検討中。

■屋形船東京都協同組合

(Q1について)

外国語対応が出来る様、外国語の案内冊子、外国語のWEBの充実など

(Q2について)

■墨田区観光協会

(Q1について)

- ・PR企画の項目出し及び内容検討
- ・PRチラシの作成
- ・世界チャンピオンクラス選手との顔合せ（挨拶）

(Q2について)

何をしなければならないのか、何ができるのかを早急に検討し、その役割分担を明確にしていく必要がある。

■京成電鉄

(Q1について)

- ・押上駅におけるコンシェルジュの配置
- ・訪日外国人向け無料Wi-Fiサービスの提供
- ・墨田区の観光パンフレットの海外旅行博での配布

(Q2について)

- ・観光誘致に向けた海外現地における共同プロモーション

■京成バス

(Q1について)

選手、関係者および観客等のバス輸送についての情報収集を進めている。

増加する訪日外国人にも利用しやすいバスをめざし、表示他の案内について多言語化を進めている。

(Q2について)

墨田区内循環バスを運行する事業者としては、観光に関する部会ということで、いかにして区内全域を周遊（回遊）してもらえるようにできるかというテーマで、様々な方の意見を伺いたい。（実現可能性は別途検討として、まずはアイデアから）

■国技館サービス

(Q1について)

会場になる予定なので、独自の取組はしていない。

■ジェイコム東京 すみだ・台東局

(Q1について)

1. ボクシング会場が両国国技館であることの周知協力。
2. オリパラ準備室を筆頭に区内の準備や活動状況等の住民への周知（共有）協力。
3. J:comチャンネル（地デジ11ch）にて、月～金に生放送している「デイリーニュース」内でのオリパラコーナー設置。

（Q2について）

オリパラをむかえるにあたり、スローガンやロゴ等メッセージをかがげ、区内企業も含め一
致団結して、区民、インバウンド、国内旅行者にメッセージを送る。

（例） ステッカーを作成し、お店や企業車両などに貼る。

■第一ホテル両国

（Q1について）

宿泊したお客様に楽しんでいただく為に、バーの設置やスポーツクラブ、温浴施設、美術館
等とのタイアップ。

外国人向けツアーバスの乗り入れ（バス停を作らないと乗り入れが出来ない）

（Q2について）

両国でボクシングが開かれますが、成田、羽田からの足がありません。又、スカイツリーへ
の直通バス也没有。そういったインフラ整備をしないと、墨田区内にお客様がとどまら
ないので、まずは、DMOの仕組みを検討し、区・都に働きかけをしていく事を考えたい。他
には、美術館、博物館の共通券等の検討

■東武タワースカイツリー

（Q1について）

- ・オリンピック1000日前イベント(10/28)、パラリンピック1000日前イベント(11/29)
を東京スカイツリータウン、スカイアリーナで実施済
- ・現業案内スタッフの多言語対応強化

（Q2について）

- ・聖火リレーの区内、スカイツリーをコースに取り入れる。
- ・開催中、スカイアリーナでのメダルセレモニー

■東武鉄道

（Q1について）

- ・インバウンドの情報収集
- ・お客様の流動状況検討

（Q2について）

- ・墨田区内のお客様の流動、大会中の交通規制。
- ・墨田区内の案内表記（看板、ネット上他）の統一の有無
- ・ソフト面、おもてなし。人的なサービス。テロ対策。
- ・当年の隅田川花火大会の実施の有無
- ・大会終了後のレガシー

■両国ビューホテル

（Q1について）

取組及び今後の検討など未定

（Q2について）

墨田区内のオリンピック・パラリンピックまでの機運向上策

■ルネサンス

(Q1について)

子どもの体力、身体能力向上に貢献する為、スポーツクラブから近隣の小学校、中学校にトレーナーを派遣し、かけっこ教室、体幹トレーニングを行っています。開催都市として、子供が元気に成長していけるようサポートしてまいります。

(Q2について)

大会を契機に、スポーツを通して地域が健康になれるよう、地域で健康づくりに関わる方や、団体がより活動できる環境について検討いただければと思います。オリンピックレガシーとして区民の健康につながる取組をお手伝いできればと思っています。

■東武トップツアーズ

(Q1について)

- ・東京2020オフィシャル旅行サービスパートナーとして活動中
- ・平昌オリンピック・パラリンピック関係者、選手応援団、幹線、企業・自治体視察団の輸送、宿泊業務
- ・平成29年10月28日～11月29日東京スカイツリータウンにて1000日前イベント「1000Days to go in TOKYOSKYTREETOWN」開催
- ・平成29年11月11日 ホストタウンPRイベント開催
- ・平成30年2月25日 ホストタウンサミット開催（事務局運営）
主催は内閣官房と東京オリパラ推進本部

(Q2について)

- ・2020年までの機会を活用し、観光誘客のため地域資源での着地型観光充実とプロモーション
- ・訪れた観光客が区内で消費していただく仕組み作り。

■凸版印刷

(Q1について)

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のオフィシャルパートナー（印刷サービス）契約
- ・スポーツ専従社員の雇用
- ・ネクストラップ、クリアファイルなど作成し、社内でのオリパラ機運醸成を行う
- ・パラスポーツ（ボッチャ）大会参加等

(Q2について)

- ・ボクシング会場となる両国国技館を含めた、すみだ北斎美術館、刀剣博物館などの2020以降の観光資源化。

■本所高等学校

(Q1について)

墨田区総合防災訓練、わんぱく相撲全国大会協力、地域清掃、盆踊り大会、老人福祉施設支援、すみだストリートジャズフェスティバル

(Q2について)

外国人に対する観光ガイドツアー補助